

下井草図書館 YA だより Vol.11

10代のYA(ヤングアダルト)世代にお届けします。

本の庭

| 2019年 | 秋号 |



PICK UP CHARACTERS

『ABC! 曙第二中学校放送部』より

今号の特集 絵を愉しみながら読む

YAコーナーに新しく入った本を紹介します



371
ナ

『死ねんじゃねーぞ!!』いじめられている君はゼッタイ悪くない
中川翔子／著 (文藝春秋)

今、いじめられて、死にたいと思う人がもしいたら、この本のタイトルだけでも届きますように。他人ごとではない過去をもつ著者が、文章と漫画に魂を込めています。自分の経験だけでなく、他の人の生の声も聞き、助けとなる最新の情報を伝えています。

『星の旅人 伊能忠敬と伝説の怪魚』

小前 亮／著 (小峰書店)

ファンタジーを想像すると裏切られます。史実に基づく偉人伝と架空の人物の物語を楽しみながら、たくさんのイラストつき解説コラムで幅広く知的好奇心も満たされる新しいタイプの本です。知とは、学問とは、そしてどう生きるか、次の一步の希望も与えてくれます。

913
コ

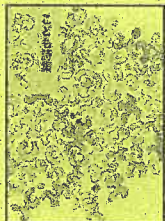


こども詩集『わくわく』

全国学校図書館協議会／編 (童話屋)

かっばかっばらった～や、雨ニモマケズ～、そして、「翼をください」「やぎさんゆうびん」「おなかのへるうた」「てのひらを太陽に」など、なつかしい歌の詩もたくさん入っている楽しい詩集です。小学生向けに出版された本ですが、中高生にも、大人にも、きっと大切な一冊に。

911
セ



『十四歳日和』

水野瑠見／著 (講談社)

ある田舎町の中学二年4人それぞれの話の短編集です。一章ごとに異なる主人公が、自分の言葉で、心の中で思うこと感じること、そして一日一日変化していくことを丁寧に語ります。女子にも男子にも、いろいろあって、みんな、いい！ 2018年講談社児童文学新人賞受賞作。

913
ミ



PICK UP CHARACTERS

物語の登場人物に、興味がわいたり共感したりすると、どんどん先を読みたくなるよね。ここでは、そんな登場人物に光をあてて紹介するよ。気になったら、手に取ってほしい。

～亜美たちは、ぜったい悪者にならないぎりぎりの線から笑顔で石を投げてくる。痛い、と声をあげれば、今度は心外そうな顔をする。

ほんじょう
本庄みさと

さんざん悩んで踏みとどまったり、
うかつ
迂闊だったかと後悔したり、頑張っていたことが間違っていたのかなど思ったりする。亜美たちのことは嫌いだけど、敵に回すと毎日が面倒になるのでできるだけ波風立てないようにしている。

『ABC! 曙第二中学校放送部』

市川翔久子／著 (講談社) より

まのほづき
真野菜月

学校近隣でトラブルが起きるほど美しい。古権沢にマスクで顔をかくせと言われても態度が悪いと言われても納得できないことには屈しない。亜美たちにもへつらわない。でも、何か悲しい思いを抱えている。

にいの もとぎ
新納 基

口数は少ないが、おとなしいというのと違う。友だちは多く、いつも複数でわいわいやっているが中心で騒ぐわけではない。背が高いことを自覚して後ろを気にして首をすくめたりする。いいやつだ、と、みさとは思う。



『ABC! 曙第二中学校放送部』

STORY

あけほのたいにちゅうがっこう

あけほの フロードキャストینگ クラブ

曙 第二中学校放送部、〈Akebono Broadcasting Club〉略してABCは、先輩たちが卒業して、機材担当の古場と、中途入部でアナウンスほぼ未経験のみさとだけになってしまった。そこへ、無邪気な小型犬のような新任の顧問と、謎の多い美人転校生の葉月、野球部休部中の新納と、機材担当希望の後輩珠子も加わって、だんだん楽しくなっていく。理不尽で威圧的な古権沢先生に目をつけられ、同級生の亜美たちに嫌な思いもさせられるが、負けそうに負けない。



今号の特集

絵を愉しみながら読む

一絵本、あるいは、絵がお話に寄り添う本一

特集展示から紹介します。
YA コーナーに
展示スペースがあります。



ペツェッティーノ
じぶんをみつけたぶんひんのはなし
レオ・レオニ/作 谷川俊太郎/訳
(好学社)

自分をとるに足りない小さな部分品だと
思っていたペツェッティーノ。自分はだれの
部分品なのかを確かめるために、友だち
を訪ね、とうとう海をわたることに…。小
さな子どもから大人まで楽しめて、若い人
が読んだら、勇気づけられ、温かな気持ち
になれる。そんな、深みのある本。



ちいさなちいさな王様
アクセル・ハッケ/著
ミヒヤエル・ゾーヴァ/絵
那須田淳、木元栄/共訳 (講談社)

「きっと、小さな王様が欠けていてさ
びしい思いをしている人が、世の中
には、本当はもっとたくさんいるんだ
よ。ただ、そのことに気がついていな
いだけで」読み終わったときには、小
さな王様があなたの周りにもいるよ
うな気がしてくる。ドイツのベストセ
ラー小説。



メガネくんとハダシくん
二見正直/作 (偕成社)

「ぼくは パジャマで いるのが
すきなんだよ！ ねえ ハダシくん、
きみには きみの すきなことが
あるでしょう？ ずっと はだしで
すごすとが。」

「うん。おれ、はだしが すきだな。」
性格も好みも違う二人のほのほの
とした時間。



アイスクリームが溶けてしまう前に
(家族のハロウィーンのための連作)
小沢健二と日米恐怖学会/作
(福音館書店)

子どもでいられるときはアイスクリー
ムが溶けてしまう前の、特別な時間。い
つかは思い出という宝物になる、かけが
えのない時間を描く。ハロウィーンと家
族がテーマの絵童話。本場、アメリカで
のハロウィーンの世界や楽しみ方が
描かれた本としてもふさわしい1冊。



まめまめくん
デヴィッド・カリ/著
セバスチャン・ムーラン/絵
ふしみみさを/訳 (あすなろ書房)

お人形の靴をはき、マッチ箱で眠るま
めまめくんの暮らしぶりはユーモラ
スで、アイデア満載！ 小さくてものび
のび楽しく暮らしていたが、学校に行
くことになって…。ありのままの自分
でいいんだ、みんなとちがうからこ
そ、できることがあるんだ、と背中を
押ししてくれる絵本。



この計画はひみつです
ジョナ・ウィンター/著
ジャネット・ウィンター/絵
さくまゆみこ/訳 (鈴木出版)

ニューメキシコの砂漠の町に、科学
者たちがやってきた。ひみつ計画
のために、政府にやとわれたのだ。
思いもよらないものが作られている
に違いない…。世界に1万5700発
も存在している核兵器(2016年の時
点)。いつかその数がゼロになること
を願って、この絵本はウィンター姉
妹によって作られた。



カステラ、カステラ！ 明坂英二/著 齋藤芽生/絵 (福音館書店)

ナイチンゲール こんなアンデルセン知ってた？ H.C.アンデルセン/原作 赤木かん子/著 丹地陽子/絵 (フェリシモ出版)

帽子から 電話です 長田弘/著 長新太/絵 (偕成社)

かないくん 谷川俊太郎/著 松本大洋/絵 (東京糸井重里事務所)

絵本 むかし話ですよ 五味太郎/作 (方丈社)

BOOKMARK

様々なジャンルから
オススメの本を紹介!



若い読者のための『種の起源』
入門生物学
〔遺伝学〕
チャールズ・ダーウィン／著
レベッカ・ステファオフ／編著
鳥見真生／訳
あすなる書房

三分の一に圧縮され、読みやすくなった!
「もともと世界に影響を与えた本」といわれる『種の起源』。実はダーウィンは、この本を記す前は、地球の年齢も遺伝の仕組みも知らなかったという。いったい、どのようにしてこの独自の思考を組み立て、歴史的名著を書き上げたのか。



ひとりではじめて
アフリカボランティア
〔手記〕
栗山さやか／著
金の星社

親友の死に衝撃を受け、元ショップ店員、渋谷からアフリカへ
約六十か国を旅してたどり着いた、アフリカ、モザンビークで、彼女は貧困や病に苦しむ人たちを目の当たりにして、行動を起こす。小中学生にも読みやすく書かれていて、共感しやすい。



「お手伝いしましょうか？」
うれしかった、そのひとこと
〔社会福祉〕
高橋うしろ／著
深蔵／絵
講談社

だれでもできる、手伝ってあげたい気持ちを行動にするためのガイド
町で出会った、障害のある人やお年寄り、赤ちゃんを連れて人などを手伝ってあげたいと思ったことはありませんか？ 声掛けやお手伝いの方法を知り、当事者の事情や気持ちに寄り添うことを学び、気持ちよく、お手伝いしよう。



知っていますか？SDGs
ユニセフとめざす2030年の
ゴール
〔経済政策・国際経済〕
日本ユニセフ協会／制作協力
さ・え・ら書房

ちゃんと知りたい君のためのSDGs入門書は、これだ!
世界の未来を変える17の目標—SDGs(持続可能な開発目標)は、世界中のみんなが目指すもの。ユニセフの活動をもとにして、SDGsのテーマごとに、世界中の子どもたちが起こっていること、課題や人々の取り組みなどを、豊富な写真とともに紹介する。

岩波ジュニア新書の本棚より



『世界史読書案内』

津野田興一／著

著者の勤務していた都立西高等学校での授業プリントが母体となっていて、歴史を、とくに世界史をもっともっと楽しみたい人にぜひ手にとってほしい本が紹介されている。古代から現代まで、専門書からマンガまであり、1冊でも心に引っかかる本があったら読んでみよう。きっと歴史がもっと好きになる。



『答えは本の中に隠れている』 岩波ジュニア新書編集部/編

学校現場や、相談窓口で10代と交流する12人がテーマ別に本を紹介。「こじらせ女子を楽しむ方法」「正しいHの教科書」「月曜日の朝にお腹が痛くなったら」「もしあなたのバイト先が『ブラックバイト』だったら」などなど、10代が直面しやすい悩みや迷いがテーマになっていて、ドンピシャな人もそうでない人も希望やヒントが見つけれそう。

図書館員からのおすすめ

Librarians' Recommended



913
サ

『ぼくがゆびをばちんとならして、きみがおとなになるまえの詩集』
斎藤倫／著
(福音館書店)

ほくはいった。「なんていうんだろう。そのままだと、きえていってしまうものを、すくいだすというか」

子どもの「きみ」が、たぶんもうおじさんである「ぼく」のうちに立ち寄っては、おしゃべりしながら、20編の詩をめぐって、感じたことや疑問、生きることや自分という存在、言葉や詩というものについて、やりとりする。20編の詩を通して、「きみ」や「ぼく」と一緒に楽しみ、そして考える、詩のこと、そして言葉のこと。全体が長い詩のような、「ぼく」の「きみ」へのやさしい思いにあふれた小説。詩や言葉の秘密に触れて、詩を好きになる、言葉を好きになる。

図書館の「調べ学習室」をおおう

調べものや自習に役立てるために
毎週日曜日 学習室を開放しています

開放日 **毎週日曜日** 夏休み、冬休み、春休みの
期間中は毎日

対象 **小学生（付添いの保護者）、中学生、高校生**

時間 **午前9時～午後5時**

場所 **下井草図書館 2階多目的ホール**



図書館行事のため
時間の短縮や利用
できない日もあり
ます。

季刊 YA だより「本の庭」

4・7・10・1月発行

杉並区立下井草図書館

杉並区下井草 3-26-5

電話：03-3396-7999